

Forefront of Drug Discovery (FDD) Seminar 2025

No.	講演年月日	時間	Course No.	構成	演題名	講師	所属	モデレーター
1	2024年09月13日 金	15:00-16:30	1	. 疾病の理解と分子標的の探索(その1)	脳とAI、そして医療	池谷 裕二	東大薬 薬品作用学教室 教授	入村 達郎
		16:40-18:10	2		新規化合物のヒト体内動態予測の現状と課題	楠原 洋之	東大薬 分子薬物動態学教室 教授	
2	2024年09月27日 金	15:00-16:30	3	. 薬の開発に役立つ新技術(その1)	アルツハイマー病治療・予防法の新展開	富田 泰輔	東大薬 機能病態学教室 教授	清水 敏之
		16:40-18:10	4		結晶スポンジ法の新展開:極微量活性成分の構造解析と創薬スキーム開発	藤田 誠	東大 卓越教授 東大工 応用化学専攻 教授	
3	2024年10月18日 金	15:00-16:30	5	. 総論	イノベーションを起こす、担う	浅野 敏雄	公益財団法人がん研究会 理事長	阿部 郁朗
		16:40-18:10	6	. 薬の開発に役立つ新技術(その2)	オルガノイドを用いた疾患生物学の新しい展望	佐藤 俊朗	慶應義塾大学医学部 医化学 教授	
4	2024年11月01日 金	15:00-16:30	7	. 疾病の理解と分子標的の探索(その2)	疾患ゲノム情報を活用した創薬の推進	岡田 随象	大阪大学大学院 医学系研究科 遺伝統計学 教授	金井 求
		16:40-18:10	8	. 薬の開発に役立つ新技術(その3)	システイニクス創薬(共有結合型薬剤創製基盤)による高難易度標的への挑戦	相良 武	大鵬薬品工業株式会社 研究本部長	
5	2024年11月08日 金	15:00-16:30	9	. 薬の開発に役立つ新技術(その3)	ケミカルメディスン ~化学に基づく新たなセラノスティクス医療の実現~	浦野 泰照	東大薬 薬品代謝化学教室 教授、 (兼)東大医 医用生体工学講座 生体情報学 教授	三浦 正幸
		16:40-18:10	10		免疫学によるワクチンサイエンスとデザインの進化	石井 健	東大医科研 ワクチン科学分野 教授	
6	2024年12月06日 金	15:00-16:30	11	. 薬を社会に届ける(その1)	PMDAにおけるstakeholderとの協働~GCP領域での取り組み~	小室 美子	独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 信頼性保証第一部 調査役	村田 茂穂
		16:40-18:10	12	. 疾病の理解と分子標的の探索(その3)	免疫チェックポイント阻害剤の治療感受性から考える腫瘍免疫微小環境	小山 正平	国立研究開発法人国立がん研究センター 研究所 基盤的臨床開発研究コアセンター 免疫ゲノム解析部門	
7	2024年12月20日 金	15:00-16:30	13	. 薬を社会に届ける(その2)	再生医療等製品(細胞加工製品)の品質確保のためのレギュラトリーサイエンス	佐藤 陽治	国立医薬品食品衛生研究所 薬品部長	内山 真伸
		16:40-18:10	14	. 薬の開発に役立つ新技術(その4)	特殊ペプチド創薬・ネオバイオロジクス創薬	菅 裕明	東大理 化学専攻 生物有機化学教室 教授 東京大学先端科学技術研究センター 教授	
8	2025年01月10日 金	15:00-16:30	15	. 薬の開発に役立つ新技術(その4)	モダリティ技術を活用した創薬	井川 智之	中外製薬株式会社 参与 研究本部長	青木 淳賢
		16:40-18:10	16		夢を形に、ナノテクノロジーで創る体内病院~身体におけるシンギュラリティー	片岡 一則	公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター長 東京大学 名誉教授	
9	2025年01月24日 金	15:00-16:30	17	. 薬を社会に届ける(その3)	チーム医療の中で全てのステークホルダーがリーダーシップを発揮するには?	齋藤 光江	順天堂大学 乳腺腫瘍学講座 教授	堀 昌平
		16:40-18:10	18		命とオカネ? 命かオカネ? 費用対効果評価と価値評価	五十嵐 中	東大薬 (社会連携講座)医療政策・公衆衛生学講座 特任准教授	
10	2025年03月14日 金	16:00-17:30	19	. 特別講演	RNA標的薬による希少疾患治療	青木 吉嗣	国立精神・神経医療研究センター神経研究所 遺伝子疾患治療研究部	入村 達郎